

ステークホルダーの信頼に応えるべく CSR経営を強力に推し進めます



代表取締役会長
最高経営責任者 (CEO)

鈴木 敏文



代表取締役社長
最高執行責任者 (COO)

村田 紀敏

東日本大震災について

東日本大震災で被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

セブン&アイグループも東北地方の店舗を中心に甚大な被害を受けましたが、お客様のニーズに応え、日々の生活に欠かせない商品やサービスを提供し続けることが小売業の社会的使命であるという思いのもと、震災発生直後に震災対策本部を設置し、被災店舗の復旧に向けてグループ一丸となって取り組んでまいりました。同時に、グループ力を結集させ、関係各位のご協力をいただきながら、商品の調達、物流ネットワークの再構築などに努めてきた結果、奇跡的とも評価されるスピーディな営業再開とともに、被災地の皆様の生活を支える商品をお届けしてまいりました。これもひとえに各店舗で働く仲間たち、そして思いを共有し、さまざまな場面で我々を支えてくださっている数多くのお取引様のおかげでございます。

こうしたステークホルダーとの信頼関係、そして企業風土は、セブン&アイグループの何物にも代え難い財産であり、今後のグループの成長を支える大きな力になると確信しています。

ホールディングス誕生から5年を振り返って

2005年9月に誕生しましたセブン&アイHLDGS.は、傘下事業会社は105社、世界16カ国・地域に約41,800店舗^{*}を展開する「新・総合生活産業」グループです。多様な業態をグローバルに展開し、変化への対応と基本の徹底を基本方針に、グループ力と革新性でお客様の多様なニーズに応えるための新しい価値創

造に挑戦し続けております。とりわけ、グループ各社のインフラやノウハウなどを結集し、お取引様と一体となって生み出したプライベートブランド商品「セブンプレミアム」は、お客様が求める「安全・安心」「上質さ」「快適さ」を高い次元で融合させた新しい商品開発の取り組みとして高い評価をいただいております。

一方では、地球温暖化、資源・エネルギー・食料問題など地球規模の課題に加え、少子高齢化、人口の減少、社会の成熟化など日本固有の問題もますます深刻化しています。私どもは本業を通じて社会全体の課題に主体的に取り組むことをCSR経営の基本理念とし、グループで定めた「企業行動指針」の遵守はもとより、「セブン&アイHLDGS.お取引先行動指針」を通してサプライチェーン全体のコンプライアンスの徹底をめざしてまいりました。2010年には低炭素社会の実現と生物多様性の保全を目的としたITTO (国際熱帯木材機関)との「熱帯林保全プロジェクト」の開始、環境配慮型店舗の開発や「セブンプレミアム」のカーボンフットプリント試算などに注力してまいりました。

信頼される誠実な企業をめざして

今後ともCSR経営をさらに強力に推し進めることにより、さまざまな社会的課題の解決に向けて積極的に取り組んでまいり所存です。そして、常にステークホルダーの立場に立ち、ステークホルダーから信頼される誠実な企業であるべく努力してまいります。

^{*} 7-Eleven, Inc. のエリアライセンスが各国で運営している店舗数と、そごう・西武との契約のもと商標権を使用して運営している店舗数を含みます。

グループ社是

私たちは、お客様に信頼される、誠実な企業でありたい。
私たちは、取引先、株主、地域社会に信頼される、誠実な企業でありたい。
私たちは、社員に信頼される、誠実な企業でありたい。

セブン&アイHLDGS. 企業行動指針

企業の使命は、経営倫理を尊重した経営により、お客様に価値のある商品とサービスを提供し、新たな富と雇用を生み出すことにある。セブン&アイHLDGS.の役員および社員は、こうした使命を果たし、お客様に喜んでいただくことを生きがいとしている。このためにも健全な経営体質を確立し、法令・ルール、社会的規範を遵守し、セブン&アイHLDGS.に関わる全ての人々の人権と尊厳を尊び、国際社会の多様な価値観を尊重しつつ社会的責任を果たす。こうした理念のもと以下の指針に則って業務を行う。

経営倫理の尊重・法令遵守(コンプライアンス)

- **基本方針** 事業運営に当たっては、経営倫理に即した企業行動に徹し、法令・ルール、社会的規範を遵守し、社会から求められる企業の社会的責任を果たす。
- **行動基準** セブン&アイHLDGS.メンバーは、
 1. 事業運営に当たり、企業の社会的責任を自覚するとともに、経営倫理が確保されることが企業の社会的価値を向上させることに留意し、これらへの十分な配慮を心がける。
 2. 経営に健全なコーポレートガバナンス(企業統治)が機能し、かつ確保されるよう配慮する。また、事業運営に関する法令・ルール、規範を遵守する。
 3. セブン&アイHLDGS.各社は、社内に経営倫理に即した企業行動が確保されるよう企業行動委員会を設置し、担当役員を決めて、年ごとに、より高い水準の確保を目指す。このために、本部、各部、事業所に担当者を置く。

第1章 事業活動

1. お客様との関係 ― 販売活動
2. お取引先との関係 ― 取引活動
3. 株主との関係
4. 公正な取引の推進

第2章 社会的責任

1. 人権・個人の尊厳の尊重
2. 雇用・職場環境
3. 環境管理
4. 地域、社会との関係
5. 情報の管理

全文はWebサイトで公開しています。

[Web http://www.7andi.com/csr/guidelines.html](http://www.7andi.com/csr/guidelines.html)